

第26回
参院選

「推薦候補者」4名が当選

与党 146 議席

野党・他 102 議席



選挙前 139

選挙前 104 議席



朝日健太郎氏（東京選挙区）
参議院議員当選2期。（自由民主党）
国土交通委員会委員。東日本大震災復興特別委員会委員。参議院国際経済・外交に関する調査会理事。自民党中小企業・小規模事業者政策調査会幹事。自民党東京都連総務副会長。自民党国土交通部会副会長。自民党ネットメディア局長代理。自民党国際局長。

生稲晃子氏（東京選挙区）
参議院議員当選1期。（自由民主党）
内閣府「働き方改革実現会議／働き方改革フォローアップ会合」民間議員。厚生労働省「がん対策推進企業アクション」アドバイザリーボードメンバー。内閣府「DV等被害者のための民間シェルター等に対する支援の在り方に関する検討会」委員。

第26回参議院議員選挙が、6月22日公示、7月10日投票の日程で実施された。125議席（比例代表50、選挙区74、神奈川選挙区の欠員補充1）に対して542名が立候補。東京選挙区は6議席に対し、主要政党をはじめ諸派、無所属の34名が立候補して激戦となった。今回の選挙戦では、物価高・景気対策、安全保障政策、環境・エネルギー政策、憲法改正、教育・子育てなどが争点の参院選では、特に「ビルメンテナンス政治連盟」の推薦候補者が、事業計画の重要な柱の一つとして、ビルメンテナン業界の理解者である議員・議員候補者の支援活動を挙げており、今回の参院選では、特に「ビルメンテナンス議員連盟」所属議員を中心に推薦等の応援活動を行う」ことを追加した。この方針の下、ビルメンテナン議員連盟に所属する候補者、また業界要望の実現に尽力をいただいている候補者、合わせて5名の候補者に推薦状を交付して支援活動を推進。自由民主党の左記の2候補の他、公明党の竹谷とし子氏（東京選挙区）、竹内真二氏（比例代表）が激戦を制して当選を果たした。

東京ビル政連は、推薦候補を支援していただいた会員の皆様に深く感謝を申し上げるとともに、今後とも業界に理解のある議員との連携を強化して要望実現に努めてまいります。

東京ビル政連

東京ビルメンテナ
ンス政治連盟

発行責任者 梶山 龍 誠
〒116-0013
東京都荒川区西日暮里 5-12-5
ビルメンテナンス会館
TEL 03-3805-2950
FAX 03-3805-7550

第125回
理事会

令和5年度 東京都要望を審議

東京ビル政連は7月5日、ビルメンテナンス会館において第125回理事会を開催。「令和5年度東京都要望」について審議した。

梶山龍誠理事長は冒頭「本日はお熱い中、そしてお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます」と挨拶。さらには、「先週は猛暑が続く、今週は雨模様となるようです。夏本番に向けて、熱中症等、くれぐれもお体にお気を付けください」と挨拶。さらに、第26回参議院議員選挙に言及、「投票日が次の日曜日ということで、選挙活動も最終段階となっております。これまでも、総決起大会等にご協力いただき、誠にありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします」と呼びかけ

をいただきました」など、昨年度の要望に対する東京都の回答を挙げ、「本回答を踏まえ、本年度の要望案を作成いたしました」と令和5年度の要望を提案。

「要望項目は昨年度から大きく変更しておりませんが、全体的に分量を抑えるために、前文を変更するとともに、各要望も修正しました」と、「環境マネジメントシステム（ISO14001）」の削除をはじめ昨年度との違いを中心に説明を行った。（要望内容は2、3ページ参照）。

横田幹事長の提案説明後、議長の本寛副理事長が意見や質問を求めてから採決に移り、令和5年度の要望案は全会一致で承認された。報告事項は3つ。

「第26回参議院議員選挙対応」、「4月理事会以降の動きと今後の予定」、「会員等の推移」について、高橋誠事務局長が各事項の内容や推移などを報告した。



理事会の様子



冒頭あいさつをする梶山理事長



提案説明を行う横田幹事長



議長をつとめる榎本副理事長



報告事項を説明する高橋事務局長